

東証プライム : 8551

個人投資家さま向け オンライン会社説明会

2024年9月3日

1. 当行の概要	… 2
2. 決算概要・業績予想	… 6
3. 中期経営計画・10年ビジョン	… 13
4. 株式・資本政策情報	… 21
5. サステナビリティ	… 27
6. 各種資料	… 31

1.当行の概要

プロフィール

名	称	株式会社北日本銀行
設	立	1942年2月2日
本	社	岩手県盛岡市
預	金 残 高	1兆 4,235億円
貸	出 金 残 高	1兆 852億円
経	営 理 念	地域密着 健全経営 人間尊重
従	業 員 数	759人
格	付	A-（日本格付研究所）
グ	ル ー プ 会 社	2社（リース、カード・信用保証）

(残高は単体、2024年3月末現在)

店舗ネットワーク

岩手県…………… 57店舗

(うち11店舗が店舗内店舗)

青森県…………… 5店舗

(うち3店舗が店舗内店舗)

秋田県…………… 2店舗

宮城県…………… 10店舗

福島県…………… 2店舗

東京都…………… 1店舗

合 計…………… 77店舗

(インターネット支店・イーダイレクト支店を含む)

実店舗数 61店舗相談専門拠点 8か所

(ローンプラザ・保険プラザ)



1.当行の概要（岩手県について）

基礎データ

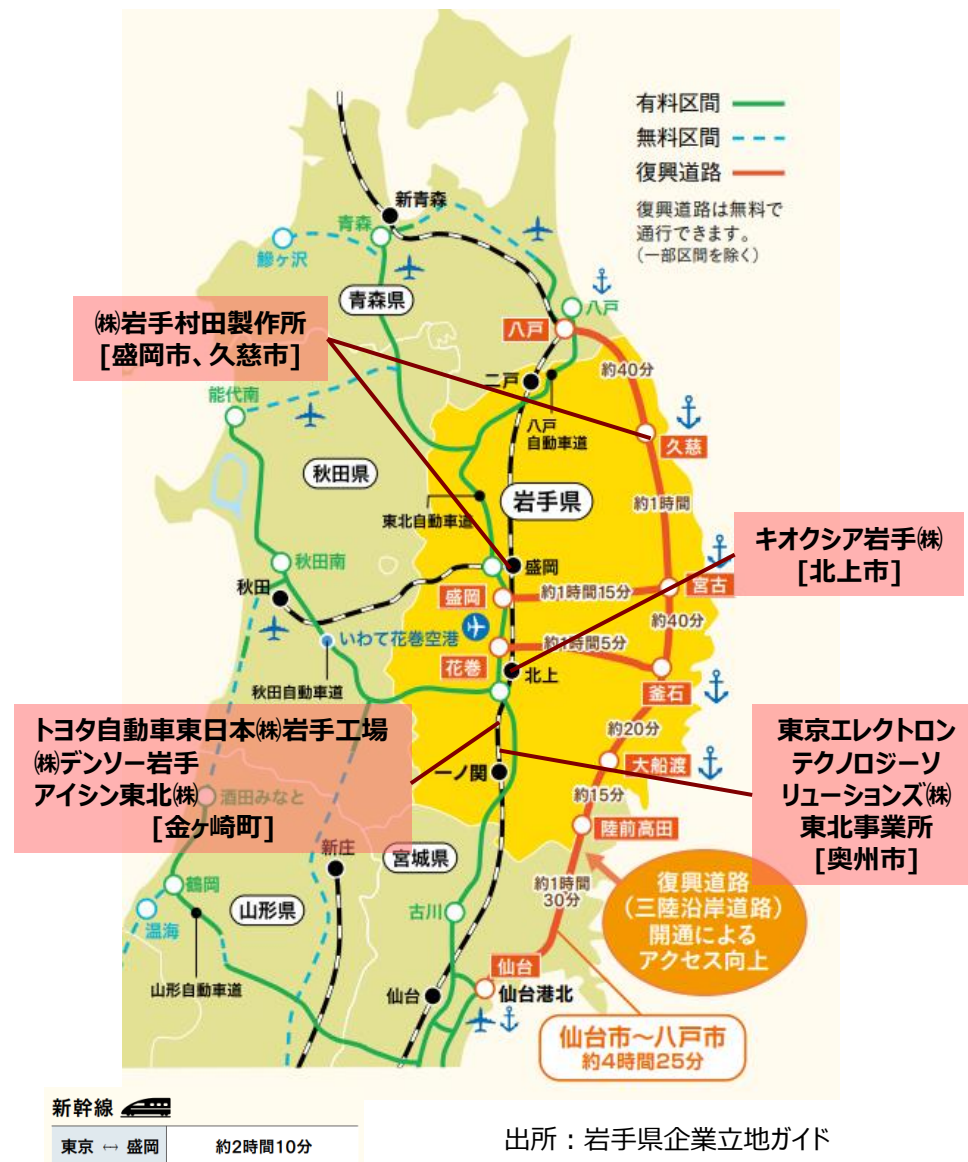
	データ	全国順位
面積	15,275m ²	2位
人口	1,163,024人	32位
農業産出額	2,660億円	11位
林業産出額	256億円	5位
海面漁業漁獲量	7億トン	10位
製造品出荷額等	26,262億円	32位

主な特産品

特産品	全国シェア	全国順位
生うるし	81.3%	1位
ホッポ	47.6%	1位
日本短角種(短角牛)	44.9%	1位
まつたけ	19.4%	2位
あわび類	19.3%	2位
さんま	12.6%	2位

出所：岩手県勢要覧、農林水産省「令和4年農業産出額及び生産農業所得」、
「令和4年林業産出額」、「令和4年漁業・養殖業生産統計」、
経済産業省「令和3年工業統計表」

ものづくり産業を牽引する主な企業



2.2023年度決算概要

2.2023年度決算概要（単体）

▶ 有価証券運用が好調だったことに加え、住宅ローン残高が引き続き増加したことなどから3期連続の増収増益決算。

（単位：億円）

	23年度実績		22年度実績
		増減	
経常収益	244	44	200
業務粗利益	143	△ 13	156
資金利益	170	10	160
うち貸出金利息	124	2	122
うち有価証券利息配当金	44	9	35
役務取引等利益	0	△ 2	2
その他業務利益	△ 28	△ 22	△ 6
うち国債等債券損益	△ 28	△ 22	△ 6
経費（除く臨時処理分）（△）	127	10	117
実質業務純益（*1）	16	△ 23	39
コア業務純益（*2）	44	△ 1	45
一般貸倒引当金繰入額（△）	2	△ 7	9
業務純益	13	△ 16	29
臨時損益	25	22	3
経常利益	39	7	32
特別損益	△ 1	△ 1	0
税引前当期純利益	37	5	32
法人税等（△）	7	1	6
当期純利益	30	5	25
実質与信費用（△）	13	4	9

（*1）実質業務純益＝業務粗利益－経費

（*2）コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

※ 億円未満は切り捨て

決算のポイント（3つの備え）

1. 有価証券のポートフォリオの適正化
2. 経済環境悪化に備えた与信コストの積み増し
3. 社会変化に対応したデジタル化

経常収益

有価証券利息配当金及び株式等売却益が増加したことなどから、前期比44億円増加

業務粗利益

国債等債券売却損が増加したことなどから、前期比13億円減少

実質業務純益

業務粗利益が減少したことなどから、前期比23億円減少

経常利益

経常収益が増加したことなどから、前期比7億円増加

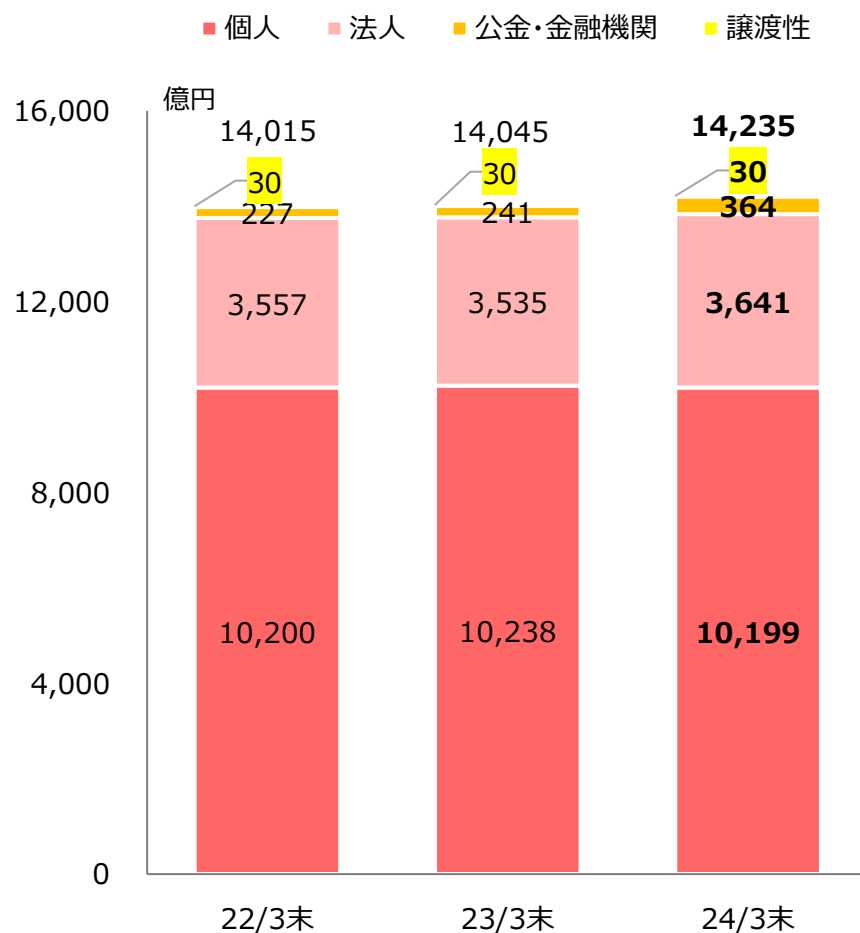
当期純利益

前期比5億円増加

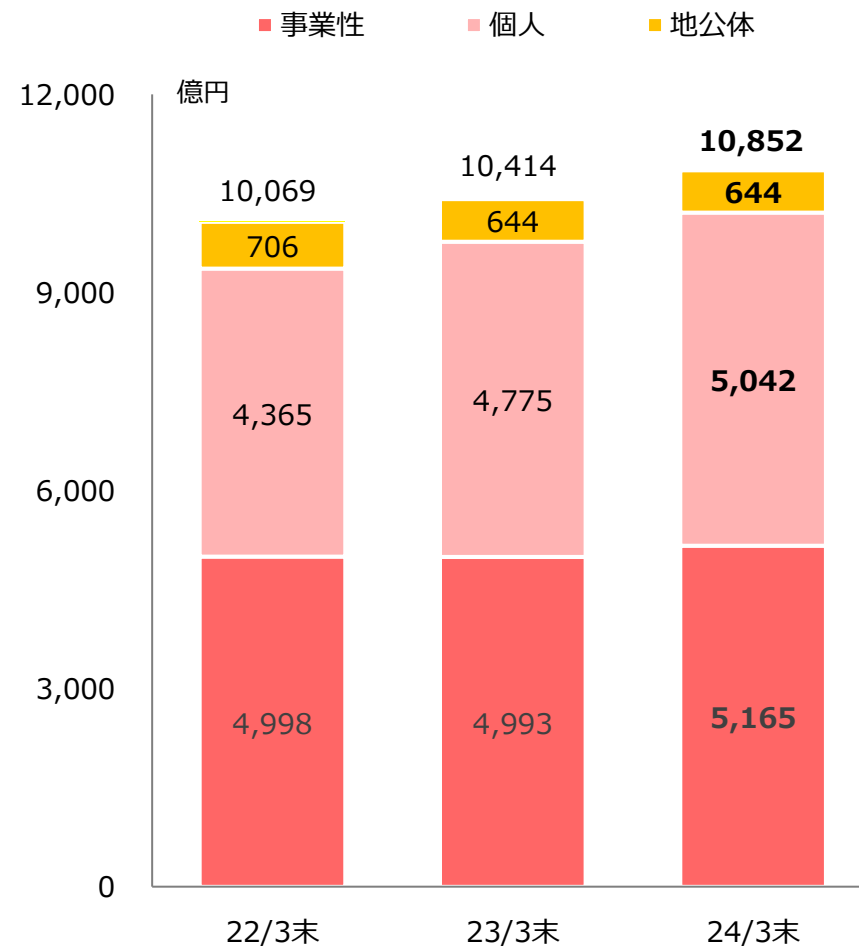
2.2023年度決算概要（預金・貸出金の状況）

- 預金等残高は法人、公金預金が増加したことにより前期末比190億円増加し1兆4,235億円。
- 貸出金残高は事業性貸出、個人ローンが増加したことにより前期比438億円増加し1兆852億円。

預金等残高の推移



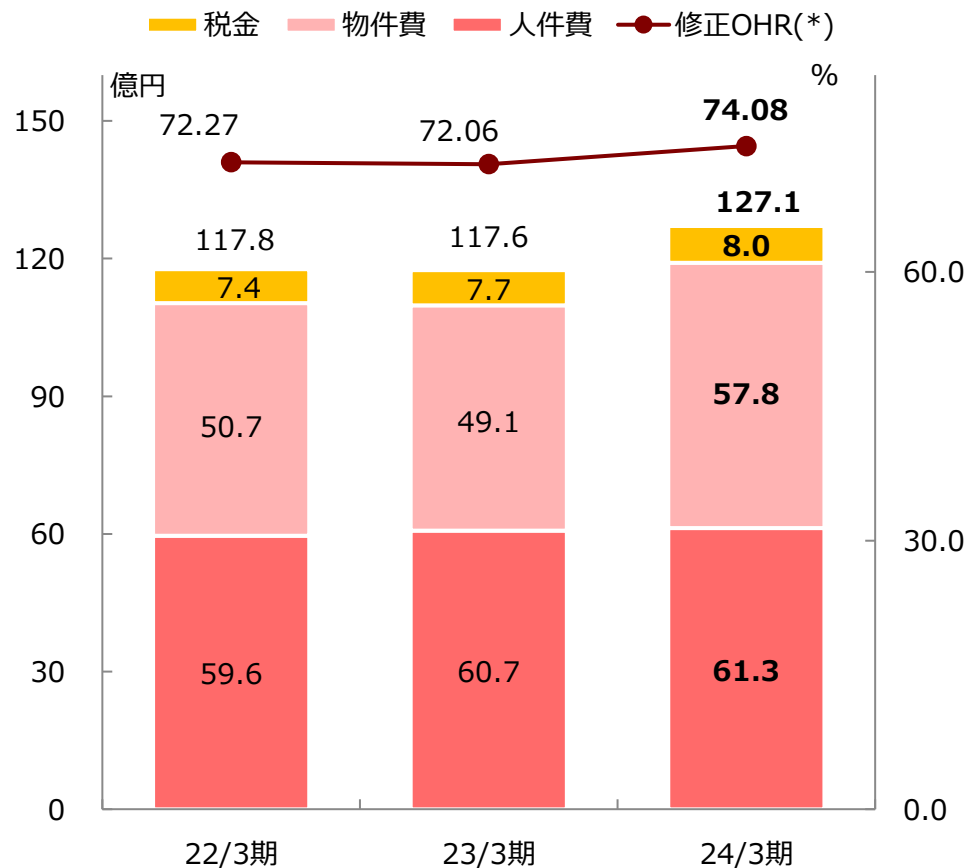
貸出金残高の推移



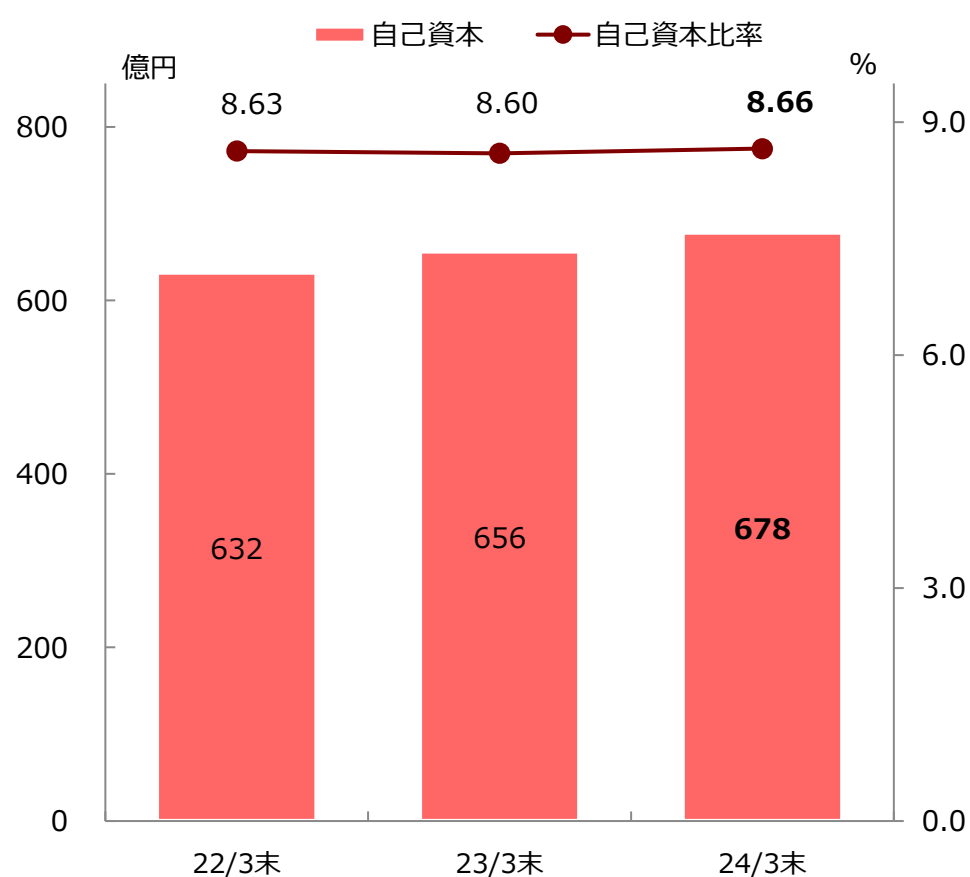
2.2023年度決算概要（経費・自己資本比率の状況）

- 修正OHRは物件費が増加したことなどから前期比2.02ㇰ上昇し74.08%。
- 自己資本比率は自己資本が増加したため前期末比0.06ㇰ上昇し8.66%。

経費・OHRの推移



自己資本比率の推移

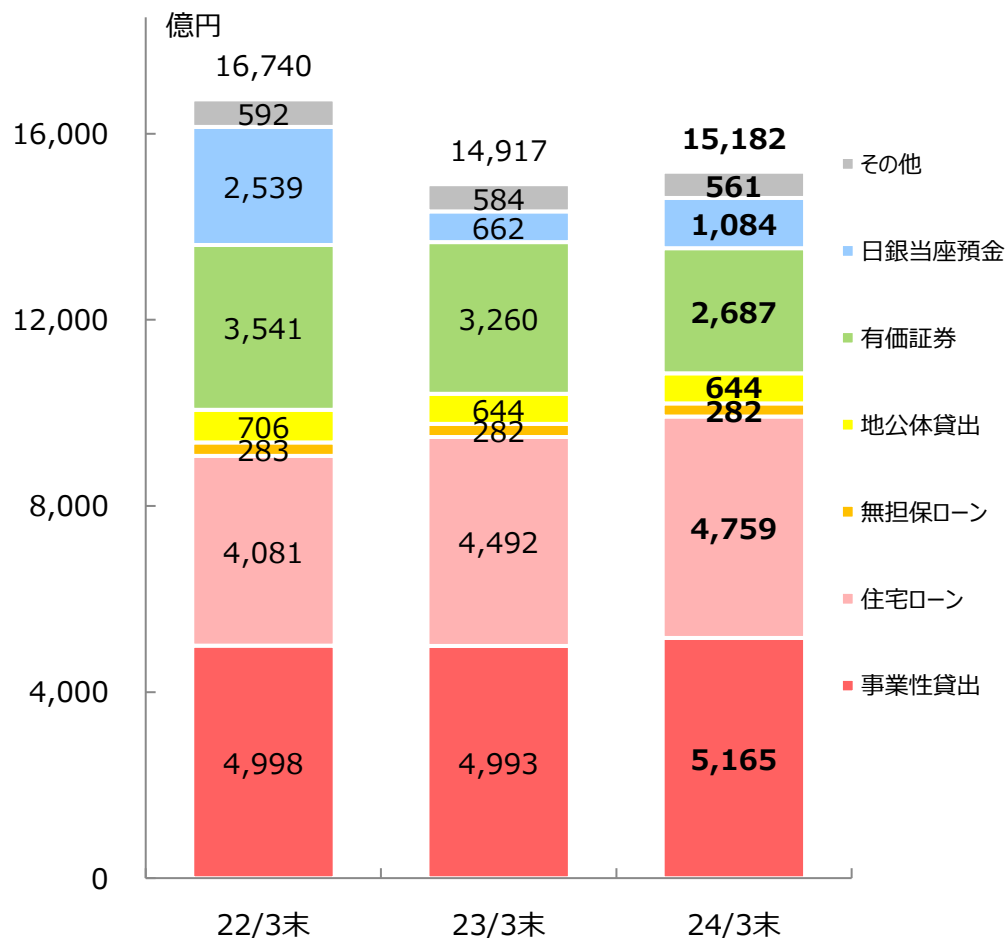


(*)修正OHR(%) = 営業経費 ÷ 業務粗利益(国債等債券損益を除く) × 100
 ➤ 営業経費の業務粗利益に占める割合で、銀行の効率性を示す指標

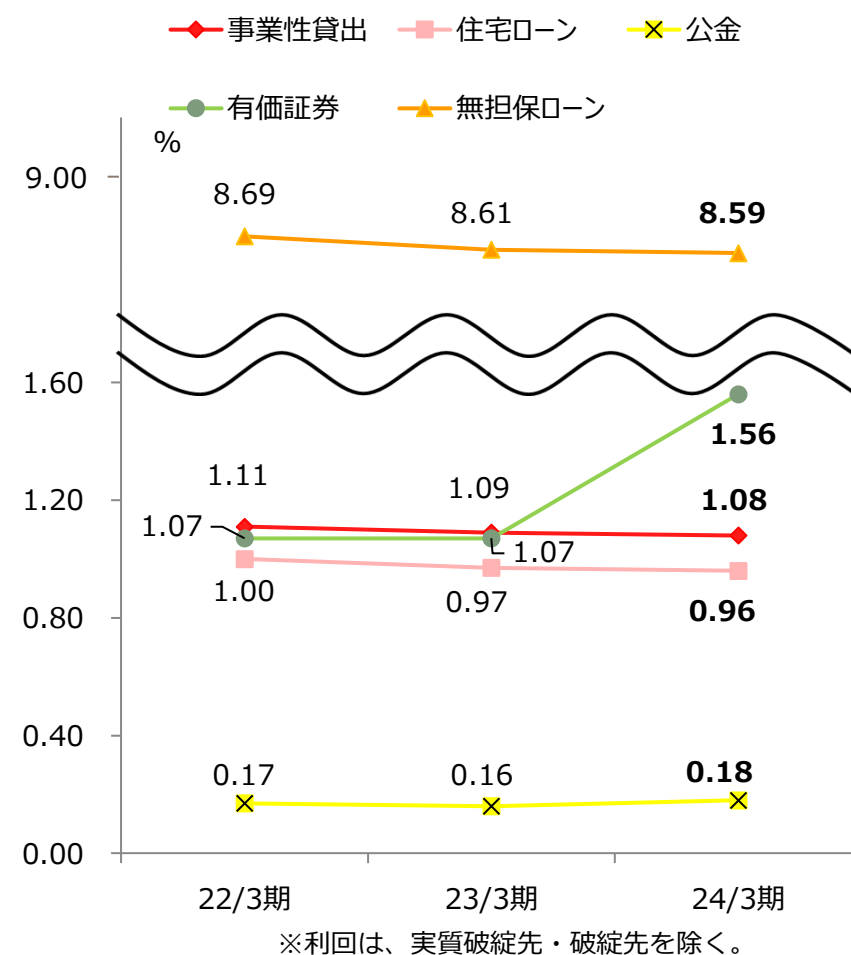
2.2023年度決算概要（運用資産の構成・推移・利回）

- 運用資産のポートフォリオは住宅ローンが好調に推移し残高が増加し、国債の売却等により有価証券残高は減少した。
- 事業性貸出利回は減少が続いているが、利回の低下幅は縮小し前期比0.01%低下の1.08%となった。

運用資産のポートフォリオの推移



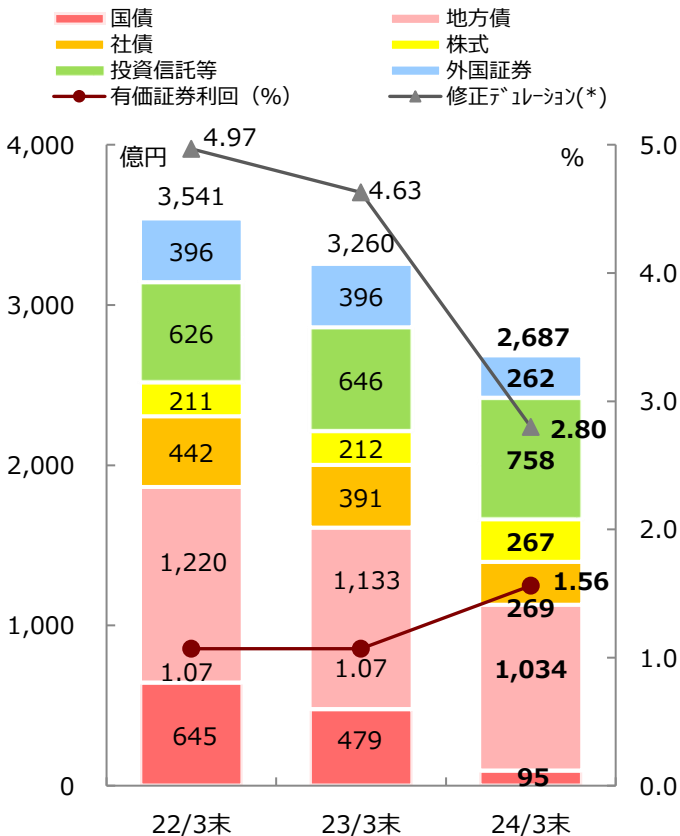
運用資産ポートフォリオの利回推移



2.2023年度決算概要（有価証券運用の状況）

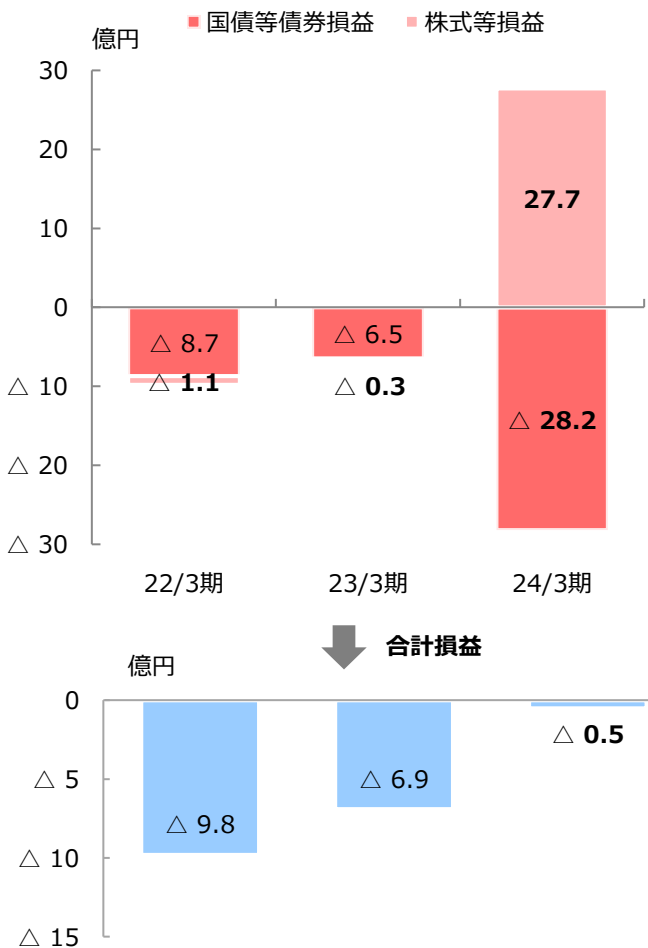
- 有価証券残高は国債、外国証券の減少などにより、前期末比573億円減少の2,687億円となった。
- 将来のリスクを考慮し、ポートフォリオ適正化のため国債等債券および株式等を売却し、有価証券関係損益は△55百万円となった。
- 有価証券評価損益は株価の上昇などにより前期末比115億円増加し166億円の評価益となった。

有価証券残高の推移

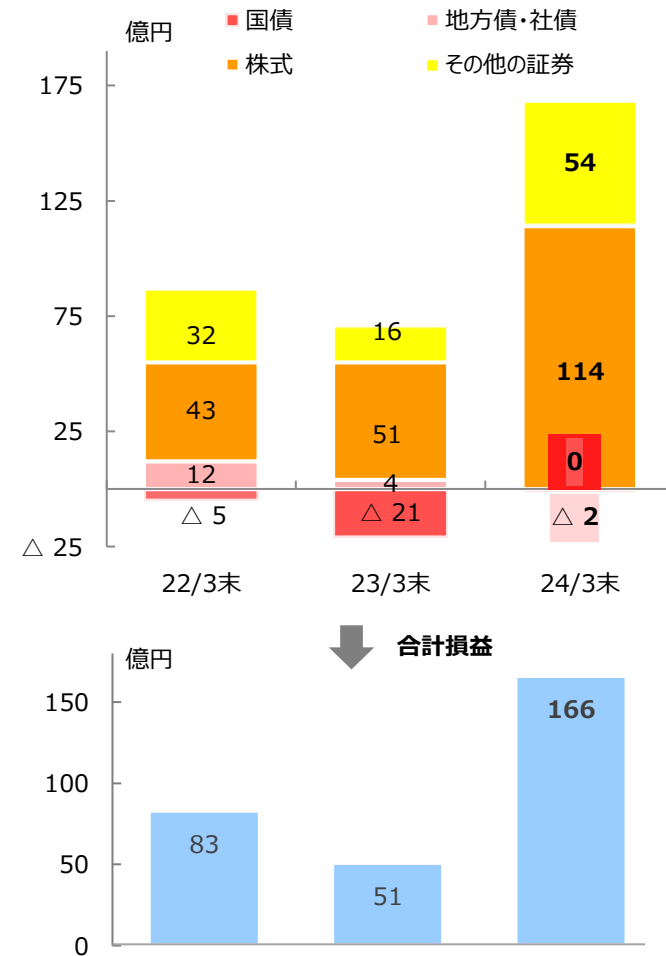


(*)修正デュレーション＝債券投資額の平均回収期間を表す「デュレーション」を（1＋最終利回り）で割った指標
 ➤ 数値が大きい程、利回りの変化に対する債券の価格変化が大きい

有価証券部門損益の推移

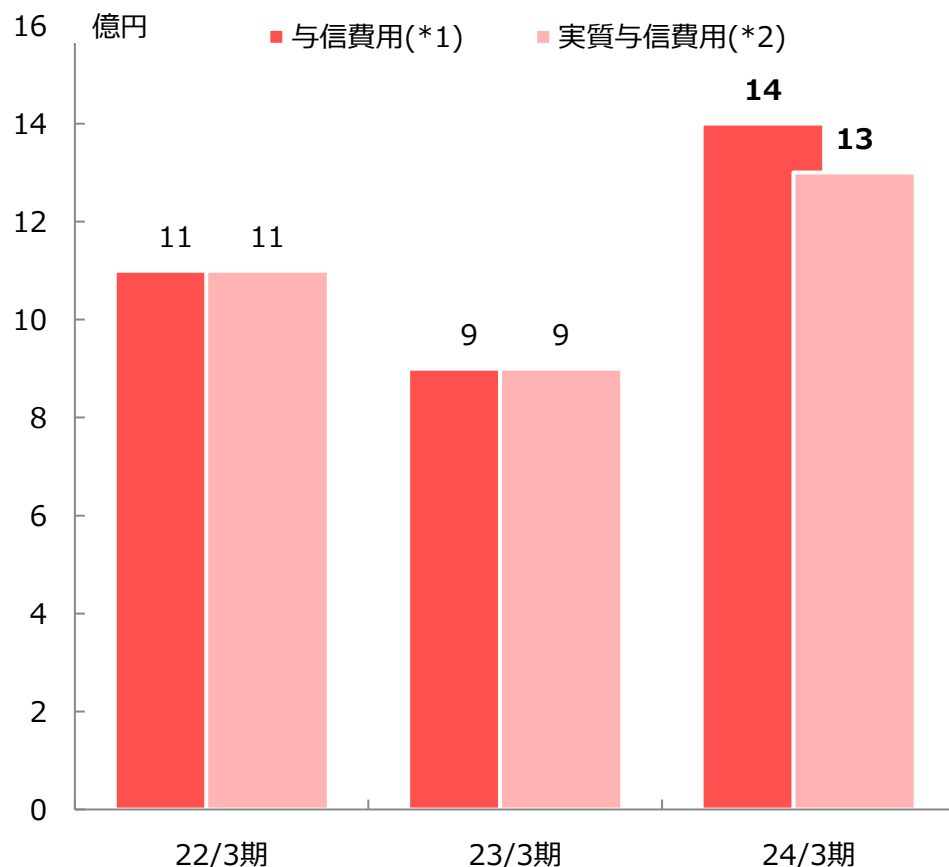


有価証券評価損益の推移



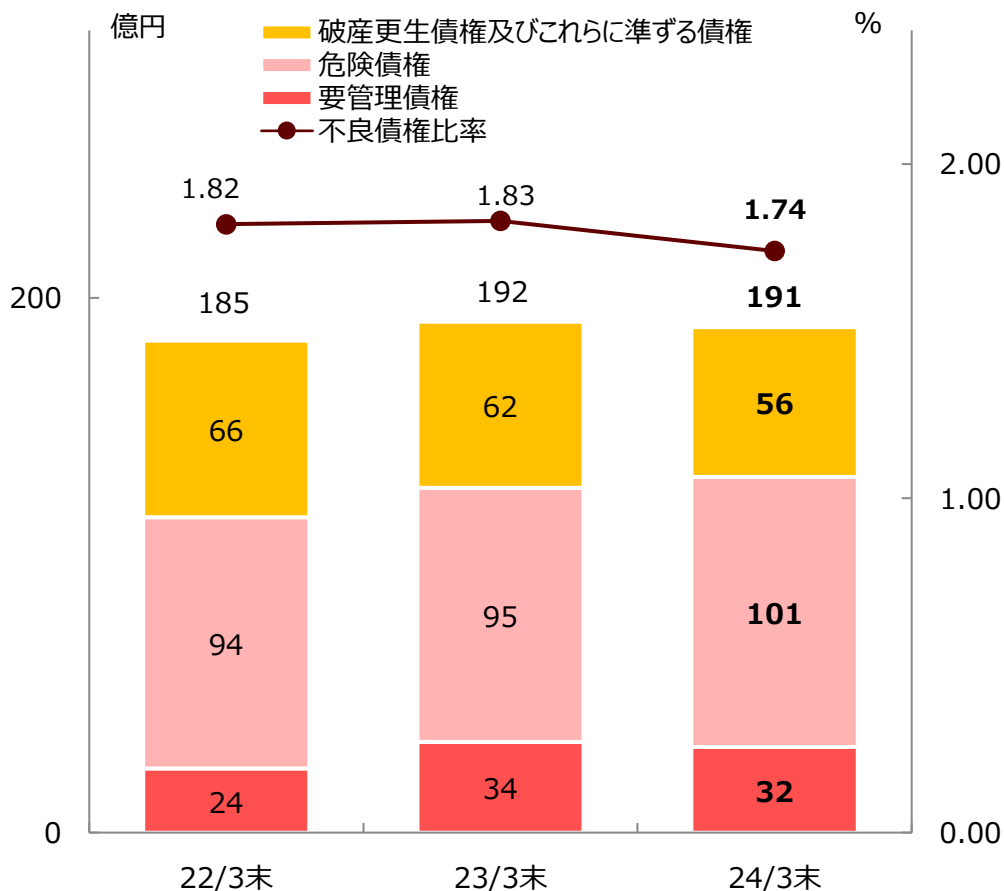
- 実質与信費用は大口倒産の発生及び物価上昇等による業況悪化に備えた予防的な引当金を計上したことから前期比4億円増加し13億円となった。
- 不良債権残高は前期末比1億円減少し191億円、不良債権比率は前期末比0.09%低下し1.74%となった。

与信費用の推移



(*1) 与信費用 = 不良債権処理額 + 一般貸倒引当金繰入額 - 貸倒引当金戻入額
 (*2) 実質与信費用 = 与信費用 - 償却債権取立益

不良債権（金融再生法開示債権）残高の推移



(単位：億円)

	24年度予想		23年度実績
		増減	
経常収益	200	△ 44	244
コア業務粗利益	164	△ 7	171
うち資金利益	163	△ 7	170
うち役務取引等利益	1	1	0
経費（除く臨時処理分）（△）	129	2	127
うち人件費（△）	64	3	61
うち物件費（△）	56	△ 1	57
コア業務純益	35	△ 9	44
国債等債券損益	0	28	△ 28
株式等関係損益	0	△ 27	27
実質与信費用（△）	2	△ 11	13
その他臨時損益	4	△ 5	9
経常利益	37	△ 2	39
特別損益	△ 1	0	△ 1
税引前当期純利益	36	△ 1	37
法人税等（△）	8	1	7
当期純利益	28	△ 2	30
(連結)			
親会社株主に帰属する当期純利益	28	△ 2	30

※億円未満は切り捨て

※上記業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提とした判断及び予測に基づき算出した見通しであり、今後、経営環境の変化等により、業績予想が変更となる可能性があります。

経常収益

有価証券利息配当金及び株式等売却益の減少などを見込み、前期比44億円減少の200億円を予想

経常利益

経常収益の減少などを見込み、前期比2億円減少の37億円を予想

当期純利益

前期比2億円減少の28億円を予想

3.中期経営計画・10年ビジョン

10年ビジョン（2020/4～2030/3）

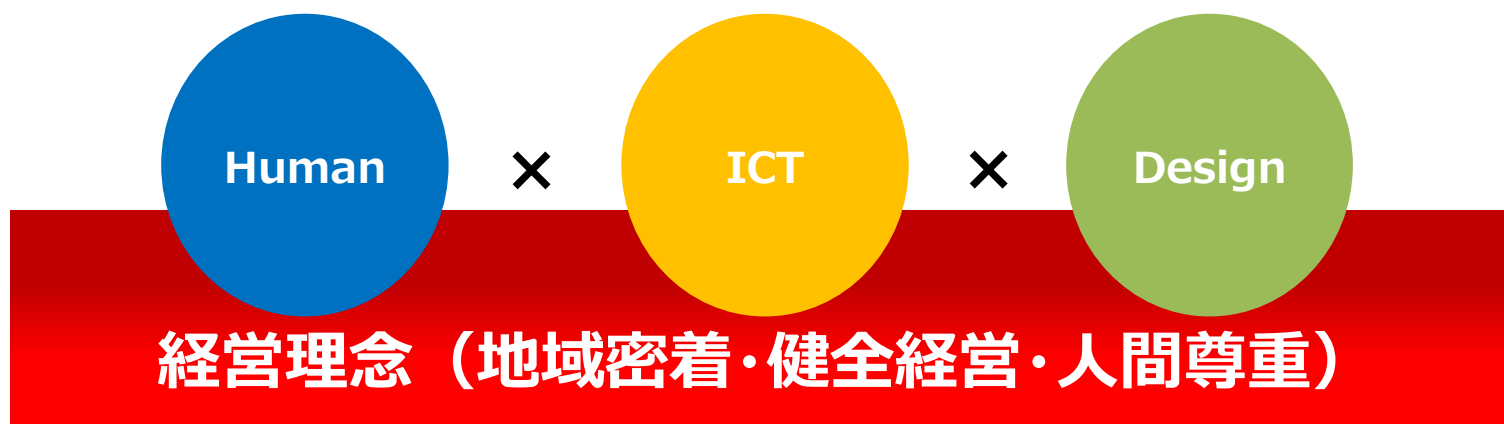
■ 「豊かな人間力と創造的開発力で、 未来をデザインする“ユニークバンク®”」

“豊かな人間力”とは、柔軟な発想力を持ち、親身になって考動できるチカラ。

“創造的開発力”とは、ICTの創造的な利活用によって、仕事やサービスの仕組みを開発するチカラ。

“未来をデザインする”とは、この10年で激変するだろう経済、社会、暮らしで、私たちの、地域の、未来を共創すること。

他とは差別化された優位性を持たないと生き残れない、他にはない「Unique」な、おもしろい、わくわくする、そんな“ユニークバンク”を私たちは目指します！



中期経営計画（2023/4～2027/3） 2020年からスタートした10年ビジョン達成のための[第2フェーズ]

名称	BRANDING THE KITAGIN QUALITY 2027
	～サステナブルな未来をともにつくる、課題解決の金融事業会社～



基本方針	Change ～変革～	1. 金融仲介機能における収益構造の変革
	Create ～創造～	2. 規制緩和による革新的事業の創造
	Optimum ～最適化～	3. 最適な資源配分
	Improvement ～改善～	4. 戦略的な組織・業務構造の見直し
	Sustainability ～持続性～	5. サステナビリティ経営とガバナンスの高度化

BRANDING THE KITAGIN QUALITY 2027

～サステナブルな未来をともに作る、課題解決の金融事業会社～

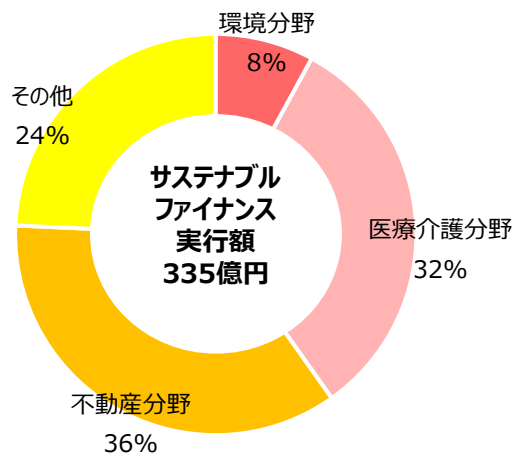
I. 事業戦略	法人営業	- 顧客起点の付加価値の高いコンサルティングとソリューション提供 - 行動量の増加、重点領域・メイン取引推進		
	リテール営業	- ライフサポートコンサル（相続、資産形成等） - 住宅ローン専門相談拠点の体制強化 - 非対面チャネルの更なる充実		
	店舗戦略	- 法個一体型営業拠点・体制 - オーダーメイド・ワンストップ相談		
	市場運用	市場運用の高度化と安定収益の確保		
	新事業	規制緩和・新事業の研究・事業化	DX・CX戦略	
II. DX戦略	業務効率化	ペーパーレス	データ利活用ビジネス	
			店舗業務のスリム化	
III. 人財戦略	人財育成	キャリア・ジョブローテーション	戦略的 出向	専門人財育成
		エンゲージメントの向上		
IV. SX戦略	脱炭素	CO2排出量削減		
	地域社会	地域貢献	スポーツ振興	金融教育
	ガバナンス	リスク管理	資本政策	

事業戦略KPI

サステナブルファイナンス実行額

24/3目標	24/3実績	達成率	27/3目標 中計最終年度
250億円	335億円	134.0%	累計1,000億円

サステナブルファイナンス実行額内訳



フィナンシャルイノベーション&ソリューション室（FIS Labo）の設置

- プロジェクトファイナンス関連機能を本部に集約し、再生可能エネルギー関連ファイナンスやLBOファイナンスを提供する体制を強化
- 事業承継やM&Aをデットとエクイティの両面でサポートする体制を構築し地域企業の持続的な経営力の向上につながるトータルソリューションを提供

法人役務収益

24/3目標	24/3実績	達成率	27/3目標 中計最終年度
4.8億円	3.6億円	75.0%	7億円/年

「きたぎん新規事業創出プログラム」初開催

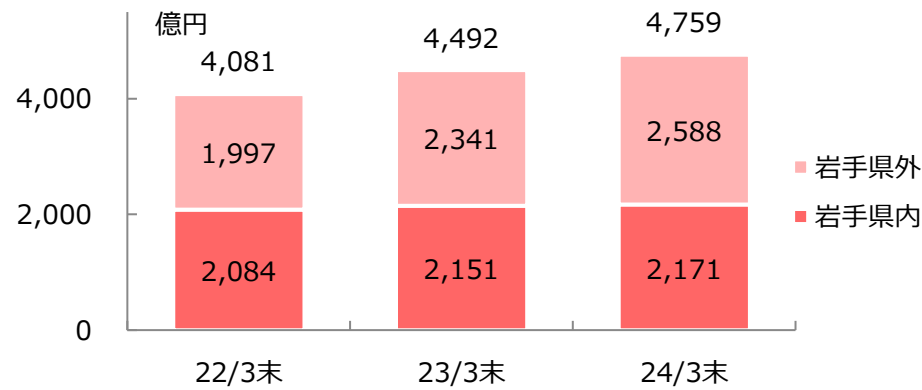
- 革新的なビジネス・サービスの新規事業を創出したいという地域中核企業に対し、当行とKPMGが経営課題と事業アセットの整理からスタートアップ企業との協業サポート支援を通じて、事業化まで一貫してサポートし短期間での新規事業創出を目指す
- 2024年度は岩手県内の4企業が参加



住宅ローン実行額

24/3目標	24/3実績	達成率	27/3目標 中計最終年度
500億円	546億円	109.2%	累計2,000億円

住宅ローン残高推移

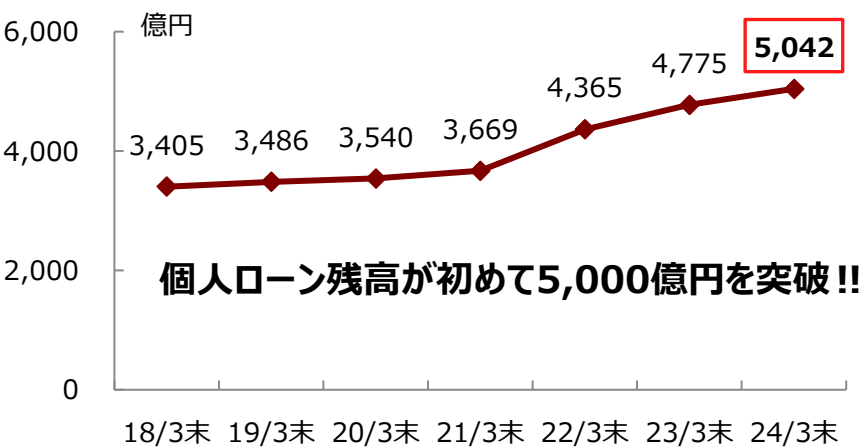


ローンプラザの状況

	23/3末	24/3末
ローンプラザ拠点	3拠点	8拠点
ローンプラザによる実行件数割合	43.1%	73.8%

➢ 住宅ローン専門ローンプラザを増設しローンの取扱いを集約し、業務の効率化を図っております

個人ローン残高推移



個人ローン残高が初めて5,000億円を突破!!

ライフプランシミュレーション活用件数

24/3目標	24/3実績	達成率	27/3目標 中計最終年度
5,000件/年	4,628件/年	92.5%	5,000件/年

お客さまのニーズに沿った金融商品・サービスの販売・推奨等を行うため、ライフプランニングを起点としたゴールベースアプローチによる資産運用の提案を行うことを目的に、ライフプランシミュレーションによるお客さまのご意向の確認に取り組んでおります。

拡大している個人のお客さまに複合的なご提案を行っております

お客さまにご提示したライフプランシミュレーション件数：4,628件
内、資産形成やローンのご提案に繋がった件数：3,497件

人財・DX・SX戦略KPI

多様性人財数(*1)

24/3目標	24/3実績	達成率	27/3目標 中計最終年度
50人	53人	106.0%	100人

「多様性人財内訳」

- 戦略的出向経験者：27名（都市銀行、証券会社、税理士法人等）
- キャリア採用：20名
- リ・キャリア人財(*2)：6名

(*1)出向、異業種勤務、副業等、多様な経験を持つ行員数

(*2)一度都合により当行を退職したが、再度正社員として採用になった人財

個人ローン非対面申込割合(*4)

24/3目標	24/3実績	達成率	27/3目標 中計最終年度
65.0%	64.3%	98.9%	80.0%

「web完結型ローンASUMO2024年8月スタート」

(*4)個人ローンにおけるアプリ、Webサイトなどによる申込の割合



エンゲージメント指数(*3)

24/3目標	24/3実績	達成率	27/3目標 中計最終年度
7.0	6.2	88.5%	8.0以上

「人事評価制度改定」

- 短期の賞与評価と中長期の人事評価の機能を分離
- 当行が大切にしたい価値観に基づいた「考勤評価」を新設
- 「頑張りを公正に評価し、頑張りに報いる」とともに、「正しい価値観に基づく考勤を評価する」

(*3) 従業員アンケートにおいて当行への好意的回答を指標化したもの(10.0が最大値)

営業店事務負担軽減率(*5)

24/3目標	24/3実績	達成率	27/3目標 中計最終年度
10.0%	5.6%	56.0%	50.0%

「融資事務サポートセンターを2024年4月に設置」

- 営業店における融資事務を専門部署に集約し、業務負担を軽減することで、お客さま本位のサービス品質向上に向けた業務に専念する時間を創出する

(*5)営業店事務負担＝業務時間－営業に要した時間

経営指標

指 標	項 目	2024/3末	2027/3末 最終年度目標
収益性指標	経常利益	39億円	40億円以上
	当期純利益	30億円	30億円以上
効率性指標	修正OHR	74%	75%未満
健全性指標	自己資本比率	8.6%	8.5%以上

※なお、今後も当期純利益の増加を図るとともに、ROE向上にも取り組んでいく方針であり、中長期的にはROE 5%以上を目指してまいります。

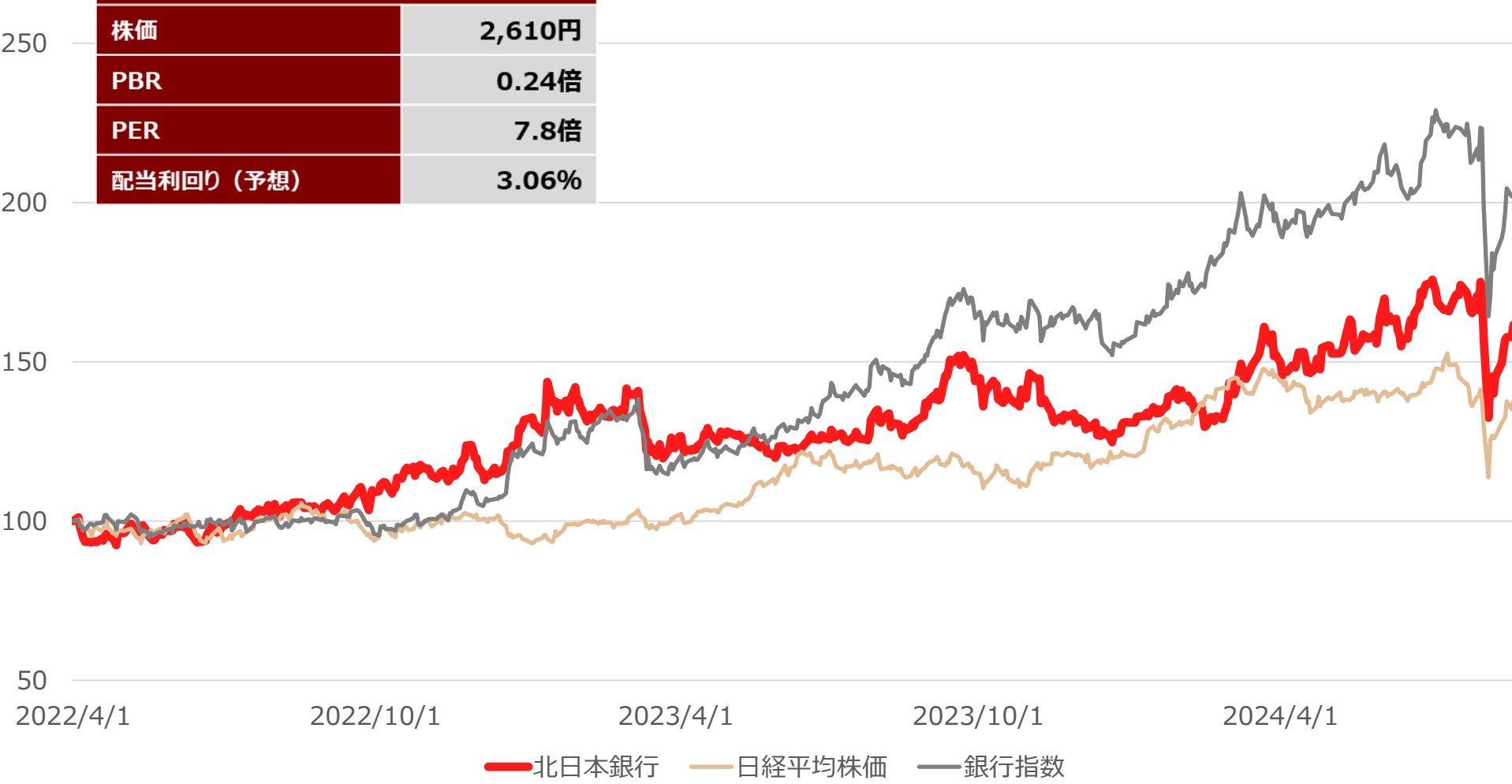
4.株式・資本政策情報

株価推移・株価指数

当行株価指数（2024年8月20日現在）	
株価	2,610円
PBR	0.24倍
PER	7.8倍
配当利回り（予想）	3.06%

株価推移

※2022年4月1日を100とした株価指数



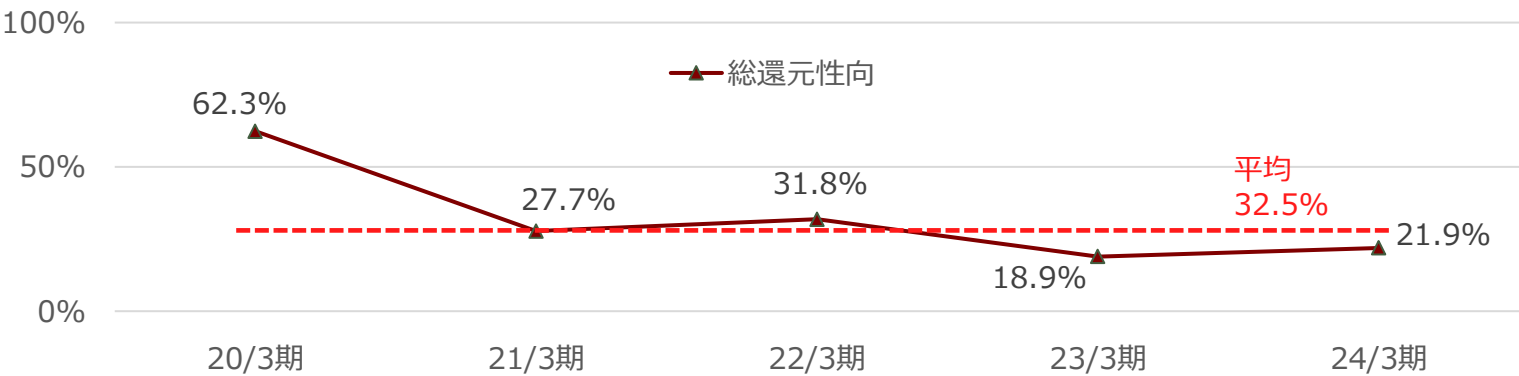
配当政策

	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期	24/3期
1株あたり 年間配当金（円）	60	50	60	60	80
配当金総額 （百万円）	505	422	505	504	675
自己株式取得額（百万円）	299	－	167	－	－
総還元性向(※)	62.3%	27.7%	31.8%	18.9%	21.9%

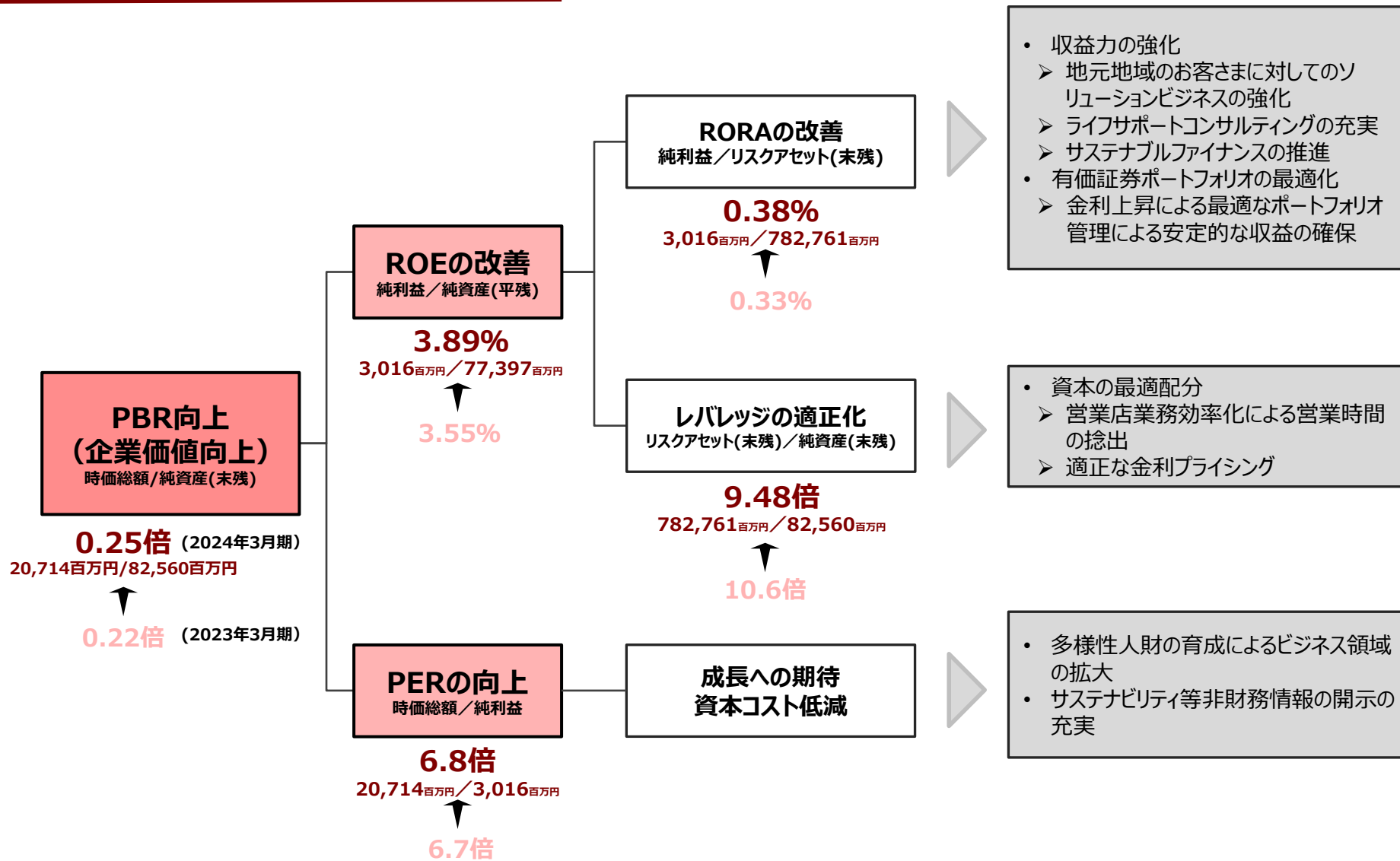
(※)総還元性向＝（配当金総額+自己株式取得額）／親会社株主に帰属する当期純利益

《参考》

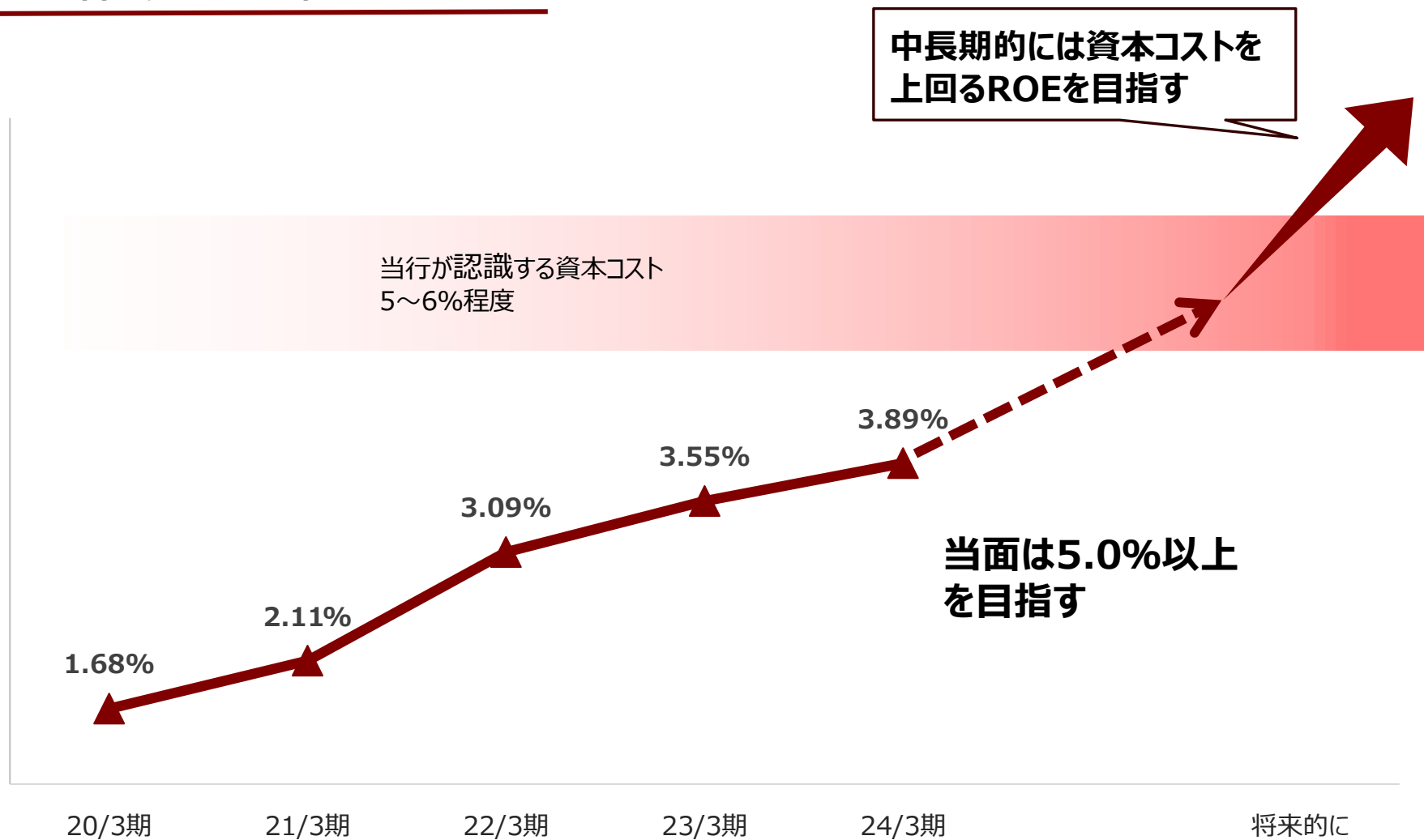
株主数	8,828名	8,491名	10,269名	10,752名	11,537名
-----	--------	--------	---------	---------	----------------



PBR向上に向けた取組み



中長期的に目指すROEの水準



➤「株主優待定期預金」の他、「地場特産品」や「いわての学び希望基金への寄附」を対象に加えた株主優待制度。

株主優待制度

北日本銀行 選べる株主優待制度のご案内



地場特産品 プレゼント!

北日本銀行は株主優待制度で、東日本大震災の復興に貢献します。

GIFT CATALOG

【いわての学び希望基金】へのご寄附もできます。

または

株主優待 定期預金ご優待券

※優待利率は優待期間により異なります。優待利率の適用期間中は優待利率が適用されます。



【株主優待定期預金】

株主優待定期適用金利：店頭表示金利+0.2%(年利)

保有株式数	いずれかを選択		
	株主優待定期預金		カタログ特産品
	進呈枚数	預入限度額	お選びいただける特産品
100～499株	3枚	300万円	3,000円相当の特産品 または寄附金
500～999株	4枚	400万円	
1,000株以上	5枚	500万円	6,000円相当の特産品 または寄附金

【地場特産品(2024年度一例)】

3,000円相当の特産品は65種類、

6,000円相当の特産品は49種類、からお選びいただけます



鮮度抜群、青森県陸奥湾産のはたてにこだわり、ブロン凍結という特殊な凍結技術で凍結しました。

※写真はイメージです。

冷凍ほたて貝柱 1kg



アカシア蜜は奥州市胆沢川流域、トチ蜜は奥州市胆沢ダム山間、百花蜜は奥州市内近郊で、全ての蜂蜜が地元奥州市で採蜜しております。蜂蜜が白く結晶してきたら40度位のぬるま湯で、湯煎していただければ元に戻ります。また蜂蜜は1歳未満のお子様には与えないで下さい。

※写真はイメージです。

奥州の蜂蜜B



一般的に鮭は赤身が強い程美味しいと言われており、紅鮭は最も赤身が強く最高の味とされております。職人が丁寧に、食べ応えあるサイズに厚く手切りしました。厚みのある切り身は食感と食べ応えが楽しめます。

※写真はイメージです。

田清の甘口厚切り紅鮭



岩手県のオリジナルブランド米。ふわりとした食感豊かな甘みの「金色の風」と白くてつややか、かるやかな食感「銀河のしずく」のセットです。

※写真はイメージです。

岩手県産 金色の風・銀河のしずくセット



岩手県奥州市の恵まれた自然、澄んだ水、清潔な環境と独自配合の飼料により、鮮やかな霜降り・とろけるような舌触り・そして風味、前沢牛はこの3拍子が見事に揃っている極上品です。焼き焼きや、しゃぶしゃぶにしてお楽しみください。

※写真はイメージです。

前沢牛薄切り



真鯛入りの噛み応えしっかりとしたプレミアムな「吟撰笹」をはじめ、なめらかなクリームチーズが入った「チーズボール」や「笹だより」「菜ころん」といったバリエーション豊かな阿部蒲鉾店定番が入ったお薦めの詰合せです。

※写真はイメージです。

阿部の笹蒲鉾 かまぼこ詰合せ 二段-5

株主優待制度対象：3月31日現在に当行株式100株を1年以上保有の株主様。

詳細はこちら
をご覧ください ⇒



5.サステナビリティ

北日本銀行グループは、「地域密着」「健全経営」「人間尊重」を実践し、持続的な地域社会の実現に向け、気候変動を含む環境・社会的問題に取り組み、地域・社会価値、経済価値の向上を図る持続可能な経営を目指してまいります。

地域のスポーツ振興を支援



いわて盛岡ボールパークのネーミングライツを取得

盛岡市に2023年4月1日にオープンした新球場のネーミングライツを取得し愛称を「**きたぎんボールパーク**」としました。同施設は野球をはじめとしたスポーツはもちろん、全天候型の屋内練習場や大型木製遊具のキッズスタジアム等を整備し多目的に1年間を通して利用できるボールパークです。

また、当行は長年プロ野球公式戦の協賛をしており、今後も「きたぎんボールパーク」を通じて地域のスポーツ振興に取り組んでまいります。



きたぎん  **ボールパーク**

KITAGIN Ballpark



＜全国スポーツ少年団軟式野球交流大会＞

地域社会への貢献

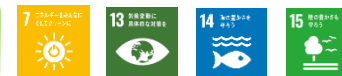


金融教育講座の開催

岩手県内の高校や大学の生徒・学生を対象に、金融知識の習得を目的として金融教育講座を開催いたしました。若年層の金融リテラシー向上を図り、地域の全ての人が安心して生活できる持続可能な社会の実現を目指してまいります。



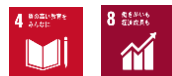
環境問題への取り組み



環境保全への取り組み

クールビズやエコドライブを実施するなど地球温暖化の原因である二酸化炭素排出削減に取り組んでおります。また、不要になった文書類については、地球環境保護の観点からリサイクル業者に持込み、再生紙の原料として提供しております。2005年度より取り組み、2023年度は54トンのリサイクルし、これまでの総量は1,066トンになります。(1トンで立木20本を保護したことになります。)

ニュービジネスの応援



ニュービジネスコンテストの開催

2021年コロナ禍において事業転換や新たなビジネスプラン、ビジネスモデルを検討している事業者や起業家向けのビジネスコンテストをスタートし2023年度は第3回ビジネスコンテストを開催しました。

コンテストテーマ

- 社会課題、地域課題の解決につながる新たなビジネスプラン・ビジネスモデル
- 革新的な新商品・サービス開発、既存のプロセスを革新するビジネスモデル

〈第3回ニュービジネスコンテスト入賞者〉



【新規起業部門】

最優秀賞

磐井AI 株式会社 様

〈プラン名〉

認知症予防・早期発見ツール D-walk



【戦略転換部門】

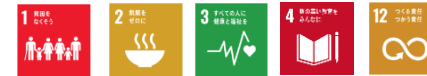
最優秀賞

株式会社 みんなの未来計画 様

〈プラン名〉

地域の子育て支援事業の創出
～ストレスフリーとデュアルライフの提供による日本の
少子化対策と地域活性化への挑戦！～

ニュービジネスの応援



ニュービジネスコンテスト応募者の支援

第1回ニュービジネスコンテストに岩谷堂高等学校様が出場し「高校で育てた野菜を使った美味しい備蓄食品（缶詰）」のアイデアが学生奨励賞を受賞しました。コンテスト終了後も開発を継続され、岩手缶詰様の共同開発によって、高校で育てたお米を使ったリゾット缶詰が2023年10月発売になりました。高校生が一から考えて商品化したリゾットを、地元の皆様に食べて頂く機会を設けたく奥州市の子ども食堂様など各団体様に寄付致しました。



〈第1回ニュービジネスコンテスト〉
～学生奨励賞～ 岩谷堂高等学校 様



〈寄付贈呈式の様子〉

参加団体

- ・ 奥州市社会福祉協議会 様
- ・ 奥州市子ども食堂各団体 様
- ・ 岩谷堂高等学校 様
- ・ 岩手缶詰 株式会社 様



〈商品化された3種類のリゾット缶詰〉

1. 2024年3月期は3期連続の増収増益決算。有価証券運用も堅調に推移しております。
2. 2025年3月期以降の決算を見据えた、有価証券のポートフォリオの適正化、与信コストの引き当て、デジタル投資を行っております。
3. 私たちは、豊かな人間力と創造的開発力で、未来をデザインする“ユニークバンク”を目指してまいります。

6.各種計数

6.各種計数(損益・単体)

(単位：百万円)

	2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
	第二	四半期	第二	四半期	第二	四半期	第二	四半期	第二	四半期
経常収益	9,657	18,849	9,171	18,786	9,921	19,985	10,033	20,006	12,173	24,423
コア業務粗利益	7,532	14,727	7,372	15,135	7,971	16,312	8,034	16,321	8,394	17,169
うち資金利益	7,737	15,088	7,614	15,183	8,012	16,062	8,104	16,042	8,570	17,058
うち貸出金利息	5,967	11,889	5,888	11,812	5,955	12,056	6,090	12,260	6,164	12,484
うち有価証券利息配当金	1,777	3,223	1,769	3,371	1,985	3,713	1,904	3,593	2,338	4,446
うち役務取引等利益	△ 228	△ 396	△ 259	△ 153	△ 56	163	△ 110	236	△ 188	92
経費 (△)	6,279	12,411	5,968	11,849	5,845	11,789	5,855	11,761	6,493	12,719
コア業務純益	1,253	2,315	1,404	3,285	2,126	4,523	2,178	4,559	1,901	4,449
一般貸倒引当金繰入額 (△)	—	190	24	73	277	1,110	—	982	196	249
業務純益	1,261	1,979	1,361	3,325	1,842	2,542	2,032	2,922	△ 228	1,372
うち国債等債券損益	8	△ 145	△ 17	112	△ 6	△ 870	△ 146	△ 654	△ 1,932	△ 2,828
臨時損益	232	136	△ 22	△ 707	187	260	320	375	1,724	2,588
うち不良債権処理額 (△)	20	△ 75	60	986	△ 47	37	4	△ 15	470	1,171
うち貸倒引当金戻入益	177	—	—	—	—	—	93	—	—	—
うち償却債権取立益	22	61	25	64	16	42	15	50	16	37
うち株式等関係損益	54	△ 172	△ 31	81	22	△ 119	29	△ 36	1,871	2,772
経常利益	1,494	2,115	1,339	2,617	2,030	2,802	2,352	3,298	1,496	3,960
特別損益	△ 259	△ 55	△ 170	△ 247	△ 26	△ 159	△ 22	△ 53	△ 164	△ 199
税引前当期(中間)純利益	1,234	2,060	1,169	2,369	2,003	2,642	2,330	3,244	1,331	3,760
法人税等 (△)	504	911	314	906	529	412	650	668	380	744
当期(中間)純利益	729	1,148	854	1,463	1,474	2,229	1,679	2,576	951	3,016

(単位：億円)

	2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
	第二四半期		第二四半期		第二四半期		第二四半期		第二四半期	
預金総額(譲渡性預金含む)	13,469	13,169	14,126	13,955	14,290	14,015	14,317	14,045	14,238	14,235
預金	13,439	13,139	14,096	13,925	14,260	13,985	14,287	14,015	14,208	14,205
個人預金	9,638	9,682	9,901	10,049	10,156	10,200	10,255	10,238	10,231	10,199
法人預金	3,207	3,159	3,642	3,658	3,672	3,557	3,611	3,535	3,590	3,641
公金・金融機関	593	297	552	217	431	227	420	241	387	364
譲渡性預金	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

「地域別預金残高」

(単位：億円)

岩手県	10,535	10,268	11,035	10,839	11,106	10,950	11,167	10,980	11,134	11,142
青森県	444	438	461	467	469	454	454	443	460	451
秋田県	195	189	201	207	218	209	215	203	207	201
宮城県	1,737	1,718	1,840	1,861	1,903	1,820	1,894	1,850	1,855	1,856
福島県	235	222	251	243	245	236	242	235	248	243
東京都	290	301	305	305	316	313	311	302	302	309

「預金先数」

(単位：先)

預金全体	280,729	274,853	267,725	262,383	260,894	257,321	255,655	252,370	250,467	247,187
法人・個人事業主	27,461	27,231	26,786	26,312	26,142	25,816	25,594	25,123	24,923	24,421
個人	250,072	244,466	237,796	232,970	231,640	228,468	227,021	224,262	222,550	219,847
その他	3,196	3,156	3,143	3,101	3,112	3,037	3,040	2,985	2,994	2,919

6.各種計数(貸出・単体)

(単位：億円)

	2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
	第二四半期		第二四半期		第二四半期		第二四半期		第二四半期	
貸出金総額	9,030	9,067	9,341	9,505	9,779	10,069	10,232	10,414	10,655	10,852
事業性貸出金	4,656	4,711	4,981	5,083	4,948	4,998	4,928	4,993	5,078	5,165
個人ローン	3,517	3,540	3,546	3,669	4,070	4,365	4,592	4,775	4,944	5,042
住宅ローン	3,218	3,239	3,251	3,379	3,782	4,081	4,310	4,492	4,662	4,759
その他ローン	299	300	294	289	287	283	282	282	282	282
地公体貸出	856	816	813	752	761	706	711	644	632	644

「地域別貸出残高」

(単位：億円)

岩手県	6,055	6,049	6,218	6,314	6,349	6,438	6,427	6,465	6,524	6,600
青森県	445	444	459	465	471	486	481	493	511	514
秋田県	138	136	145	149	176	204	232	252	268	278
宮城県	1,704	1,769	1,849	1,918	2,127	2,294	2,444	2,558	2,698	2,768
福島県	162	165	180	186	200	206	218	239	246	257
東京都	523	503	487	471	453	439	427	404	405	433

「貸出先数」

(単位：先)

貸出金全体	68,881	68,037	66,523	66,055	66,325	66,296	66,337	65,876	65,793	65,174
大企業・中堅企業	229	227	221	216	205	206	213	205	208	219
中小企業	5,839	5,780	6,009	6,156	6,058	6,123	6,032	6,063	5,904	5,989
個人	62,813	62,030	60,293	59,683	60,062	59,967	60,092	59,608	59,681	58,966

本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。
本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画対比異なる可能性があることにご留意ください。

【問合せ先】

北日本銀行 経営企画部

TEL 019-653-1111

FAX 019-651-1951

[URL:https://www.kitagin.co.jp/inquiry/](https://www.kitagin.co.jp/inquiry/)

本件資料に関するご意見・お問合せは、上記URL(お問合せフォーム)にてお受付致します。